

令和7年第10回定例会

議案説明資料

提出課：まちづくり課

議案番号		147		令和7年度大山町温泉事業特別会計補正予算(第1号)															
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)													
款	5	温泉館費		項	5	温泉館運営費													
目	1		温泉館運営費																
事業番号		362		事業名		温泉館運営費													
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		施設利用者			総合計画における位置づけ													
						32 地域の思いや力を発揮できる環境をつくろう													
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		施設利用者が安心して快適に利用することができるよう指定管理者を通じて適切な施設管理を行う。			「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ													
						安心で快適なまちづくり													
						根拠法令・要綱等													
					大山町中山温泉館及び生活想像館条例 大山町中山温泉館及び生活想像館規則														
補正前		今回補正額		今回補正額の財源内訳															
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他												
5,725		2,500					2,500												
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳															
【補正理由】 エネルギー価格(燃料費・光熱水費)が高騰した状態が継続しており、指定管理者の営業努力だけでは収支の改善を図ることが困難な状況にあるため、エネルギー価格の高騰分を補う必要がある。 【補正内容】 R4～R8年度分指定管理料の積算時(R3年度の単価で積算)の年間燃料費、光熱水費の見込みと比較し、令和7年度見込みとの差額を追加分の委託費用として計上する。 <table><tr><td></td><td>燃料費</td><td>光熱水費</td></tr><tr><td>R3時点</td><td>5,200,000</td><td>14,300,000</td></tr><tr><td>R7見込み</td><td>6,800,000</td><td>17,700,000</td></tr><tr><td>差額</td><td>△ 1,600,000</td><td>△ 3,400,000</td></tr></table> 燃料費と光熱水費合計500万円を追加の委託料として支払う。 (温泉会計と一般会計で各250万円計上。一般会計から温泉会計へ250万円繰り入れを行う) (財源内訳の詳細 単位:千円)					燃料費	光熱水費	R3時点	5,200,000	14,300,000	R7見込み	6,800,000	17,700,000	差額	△ 1,600,000	△ 3,400,000	委託料 指定管理委託料 (エネルギー価格高騰分) 2,500千円			
	燃料費	光熱水費																	
R3時点	5,200,000	14,300,000																	
R7見込み	6,800,000	17,700,000																	
差額	△ 1,600,000	△ 3,400,000																	
款-項-目-節-細節		説明名称		補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率												